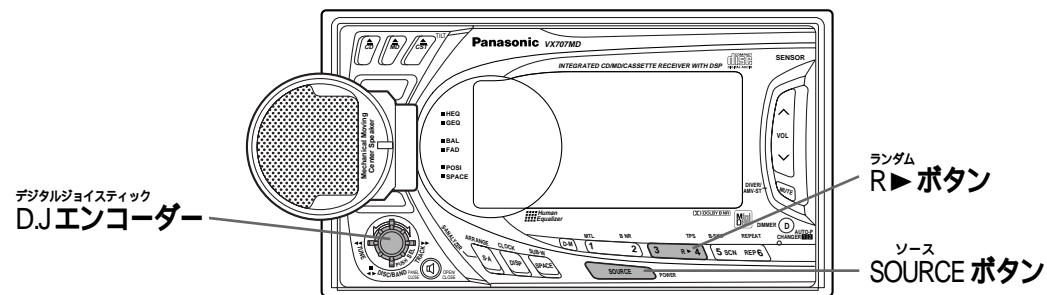
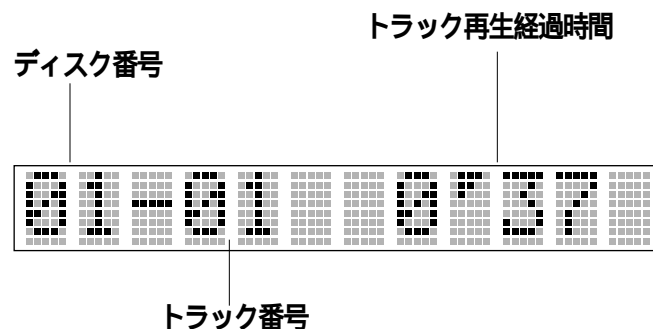


チェンジャーでCD/MDを聴く

- 別売のCDチェンジャー（CX-DP801D / CX-DP1203D等）またはMDチェンジャー（CX-MD6D）の接続が必要です。
- 別売のツインCDチェンジャーコントロールユニット（CA-LA9D）をご使用になると、2台のCD/MDチェンジャーを接続できます。 ツインチェンジャー



チェンジャー（CHANGER）の通常表示



お知らせ
文字表示部は、時計表示やMDのタイトル表示に切り替えることができます。（P.35 参照）

サウンドソースをチェンジャー（CHANGER）にする

SOURCE ボタンを押して、“CHANGER” に切り替える。



- ディスクの再生が始まります。

お知らせ

- チェンジャーが接続されていないときやチェンジャーにマガジンが入っていないときは、CHANGERモードに切り替わりません。
- マガジンの中にディスクが1枚も入っていないときは、ディスプレイに“NO DISC”と表示されます。
- 電源が切れているときは、チェンジャーにマガジンを入れると電源が入ります。他のサウンドソースのときは、CHANGERモードに切り替わって再生が始まります。

聴きたいディスクを選ぶ

D.Jエンコーダーを上下に倒して、DISC または DISC を押す。

- ↑（DISC ）：次のディスクに替わる。
- ↓（DISC ）：前のディスクに替わる。



聴きたい曲を選ぶ

D.Jエンコーダーを左右に倒して、TRACK ◀◀または TRACK ▶▶ を押す。

- ◀◀（TRACK ◀◀）：現在再生している曲の頭へ戻る。押すごとに、前の曲を頭出しする。
- ▶▶（TRACK ▶▶）：次の曲を頭出しする。



お知らせ
曲は、D.Jエンコーダーを回して選ぶこともできます。（P.51参照）

早戻し / 早送りをする

D.Jエンコーダーを左右に倒して、TRACK ◀◀または TRACK ▶▶ を0.5秒以上押す。

- ◀◀（TRACK ◀◀）：押し続けている間、早戻しする。
- ▶▶（TRACK ▶▶）：押し続けている間、早送りする。

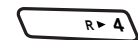


自動的に曲を選ばせて聴く

トラックランダムプレイ

チェンジャーに入っているすべてのディスクの中で自動選曲され、規則性のない順番で聴くことができます。 [初期設定：OFF]

操作パネルの R▶ ボタンを押す。

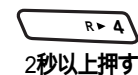


- ボタンを押すごとに、トラックランダムが“ON/OFF”します。
- トラックランダムが“ON”のときは、TRACK インジケータと R▶ インジケータが点灯します。

ディスクランダムプレイ

現在再生しているディスクの中で自動選曲され、規則性のない順番で聴くことができます。 [初期設定：OFF]

操作パネルの R▶ ボタンを2秒以上押す。



- ボタンを2秒以上押すごとに、ディスクランダムが“ON/OFF”します。
- ディスクランダムが“ON”のときは、DISC インジケータと R▶ インジケータが点灯します。